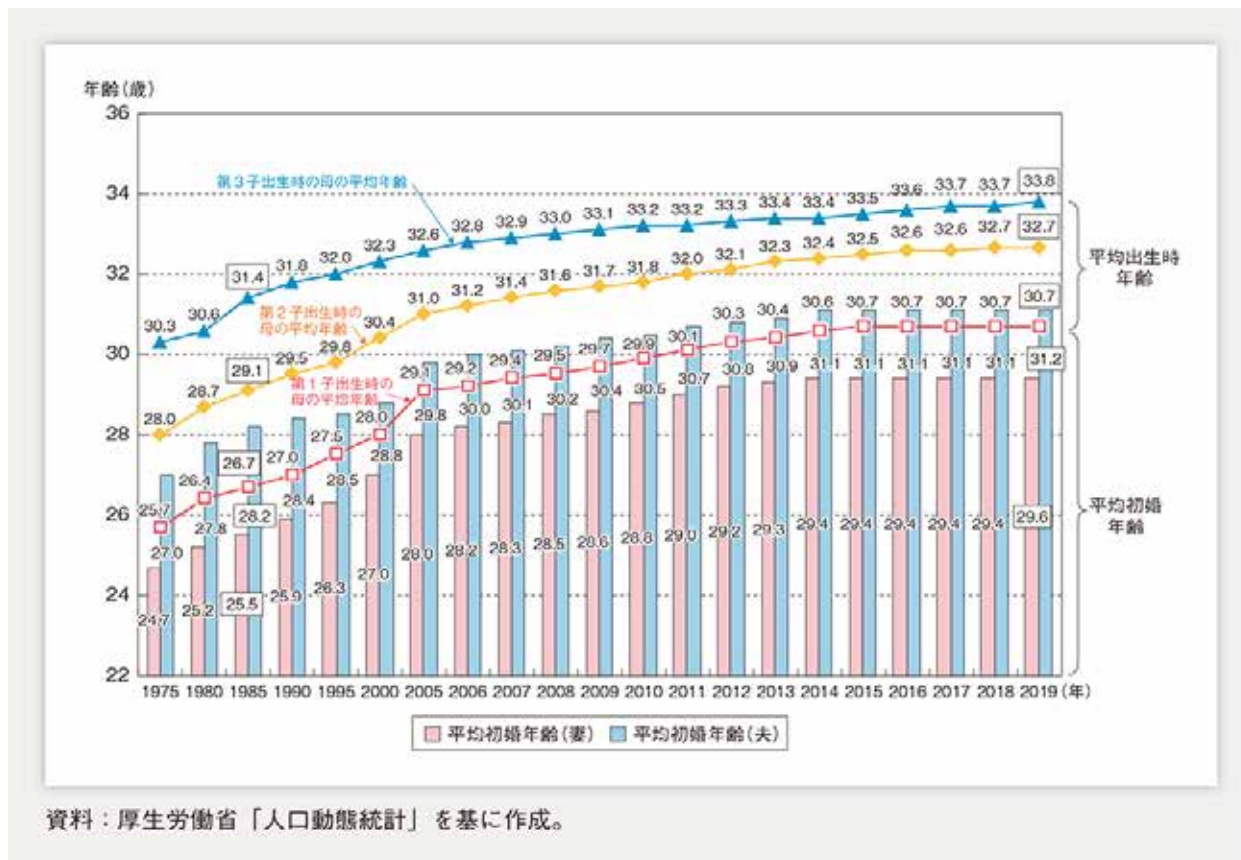
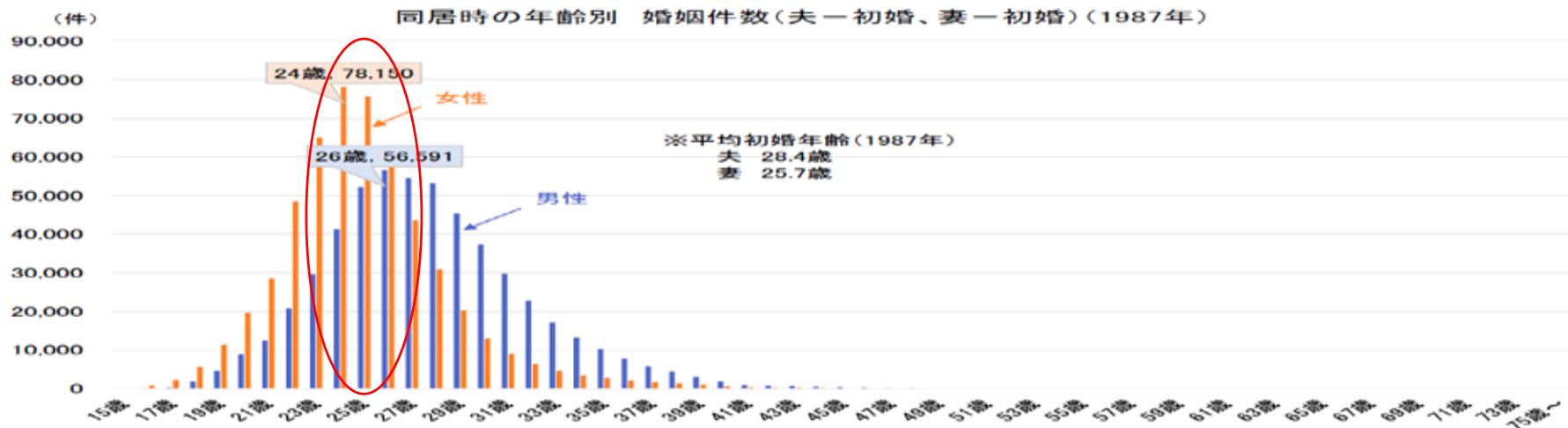
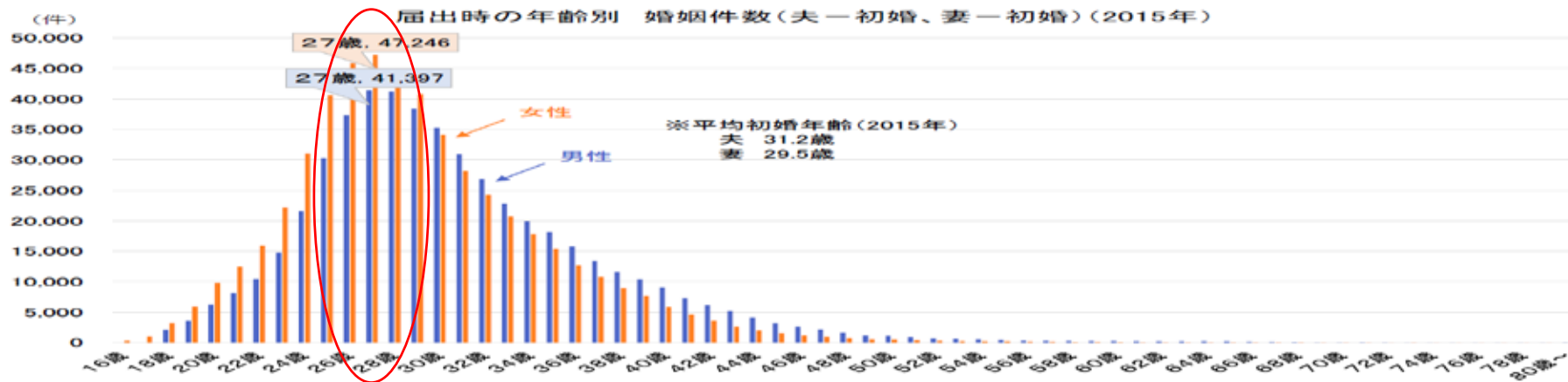


- ・近年は、昔と比べて、結婚する時期が遅くなっている（晩婚化）と言われており、平均初婚年齢の推移などから、「急いで結婚しなくてもいいかな」という思いを若い世代やその親の世代に抱かせている一面もあると思われる。



- ・ 実は統計上、今も、男性も女性も最も初婚で結婚する人数が多いのは20代後半である。高齡で結婚する一部のケースが、平均初婚年齢の上昇の要因となっている。



(出典)厚生労働省「人口動態調査」より男女共同参画局作成。

注:婚姻件数は、1987年に結婚生活に入ったもの。夫妻の年齢は、結婚式をあげた時または同居を始めた時の年齢である。

- 都道府県別にみても、夫の平均初婚年齢全国平均（2020年時点）は31歳となっているが、実際に初婚年齢が31歳を超えている主な地域は東京都やその近隣地域となっており、こういった一部の地域が、全国平均初婚年齢を上昇させている（妻の場合も同様）。

